

Yamakado News Letter



参加された西浅井老人クラブの皆さん

今月は地元の大先輩と若手が保全作業に参加

10月22日、西浅井老人クラブ34名が来訪。各集落の老人会役員さんが参加されました。研修室で約30分、本会会員がこの森と活動の紹介。その後は3班に分かれ、歩ける人は湿原まで往復、歩けない人は尾根道を少し登った所のセンブリやリンドウ生育地まで案内し、散策の後は楽舎周辺の除草作業をして頂きました。

参加された方々は昭和20年代後半生まれの70歳前後だそうです。湿原往復された方々は、歩みはゆっくりですが皆さん元気に散策されました。子供の頃からずっと地元で暮らしてきた方々ですから、子供時代や青年団時代の活動、祭りの話など、各時代で共有する記憶があり、歩きながら互い



研修室で活動などの紹介

に話題には事欠きません。終始賑やかな散策となりました。案内した会員も、昔話を興味深く聞かせて頂きました。

こうした事業は平日ということや、また会員側も高齢化が進む状況もあり、スタッフ側の人員が確保しにくく状況があります。そんな中、今回は湿原往復まで案内する班の半分を、竹端前会長に担当して頂きました。竹端前会長は今回参加された老人クラブの方々よりも更に年齢が上ですが、しっかりした足取りで丁寧な案内をされる姿に、皆さん驚かれていました。



湿原まで皆さんを案内

一方、10月26日は西浅井中学校3年生40名が保全作業に来訪。西浅井中学校とこの森との関わりは、1998年に西浅井中学生と保護者約40名が、初めて湿原の外来種除去作業を行ったことが始まりです。この時の活動は教材として

文章化され、その後も学校内で語り継がれていました。

ササユリの播種作業は2010年に陸上部が参加したのが始まりです。陸上部はその後、部活動の一環で林床整備やコース路面直しなど、何度も保全作業に関わってくれました。西浅井中が全校の取り組みとして保全作業や自然学習に関わるようになったのは10年前からです。



学校活動最後の靴洗

今回3年生は学校最後の保全活動になります。ワクドキの森に向かい、落枝やあらかじめ倒木を短く切ったものなどが散在する林内の林床整備をしてもらいました。大人数での作業とあって、みるみる林床が片付いていきます。

休憩時間や、作業現場までの道中は、作業を担当した会員がこの森の特徴や生物多様性について案内をしました。



林床整備され綺麗になった森

老人クラブの方々との時代とは違い、彼らは中学を卒業すると、地元を離れる生活に移行していきます。高校時代はまだ家から通学でしょうが、大学進学や遠方での就職となると、地元を離れることになります。どうか、地元の自然に関心を持ち続けてほしいと願いつつ、案内をしました。

今月の保全作業

散策コースの保全是年間通した作業なのですが、11月13日に現地交流会が開催されることもあり、今月は特に重点的に行っています。

階段はコース全体で約1,000段ですが、経年劣化で破損している箇所が多々あります。そこで、防虫防腐処理をした横木材を昨年500本発注し、プラスチック製縦杭と共に、交換する場所へコツコツと歩荷で運搬しました。防虫防腐材やプラ杭は環境負荷を考えるとマイナス面もあります。しかし、この10年の保全作業で、現地調達の間伐材などを使っているのは数年、長くても5年程度しか材が保たないこともわかってきました。こうした加工材や人工材の利用は新たな取り組みですが、それが良かったかどうかは何年か経過した後で検証する必要があります。

コース整備と並行して、地域で活動しているLLP木民にお願いして、枯れたアカマツやコナラなど危険木の除去を進めています。この費用は湖北工業株式会社より、支援頂きました。

今月の森の様子

夏場、賑やかに鳴いていたセミや森の中を飛び交うトンボなどが、気が付けば姿を消していき、10月に入って、フラフラ～と漂うように林内を滑空していく、アサギマダラがよく観察されるようになりました。

足元に目を落とすと、ネットの中ですが、コウヤボウキやなどは群生して花を咲かせるようになりました。ネットで保護していない尾根道でも、リンドウやセンブリがあちらこちらで開花するようになりました。以前はさほど見かけなかったアキノキリンソウも開花数が増えています。個体数管理によりシカ密度が減少し、採食されずに残る山野草が増えてきたと思われます。



沢道の路面補修 10/16



階段部材の交換 10/16



枯死危険木の位置図 (村田会員調査による)



木民によるコース頭上の危険木除去 11/1



危険木伐倒後の枝整理 10/16



四季の森コース橋桁運搬 10/30



四季の森コース橋桁交換 10/31



吸蜜するアサギマダラ 10/2



群生するコウヤボウキ 10/11



群生するセンブリ 10/24



数が増えてきたアキノキリンソウ 10/9